а	1-1.備品	1-2.事業	4月度	1-2.1 昨対比 の内容	1-3.職員	1-1 市内同業他社に対してのお願い	1-2 各務原市行政に対しての要望
居宅部会,訪問部会	マスクが足らない時期もあったが結局、何とかなった。 今後、フェイスシールドまでやる対応の必要性が あるのか不明 インターネットは無理やり何とかした	事業の大幅減収になった 今後、再開しても戻るのか不安 事業所に行けない、訪問できないママが今後も続 くのだろうか?	80%~ 99%	介護報酬	無理やり休ませなかった 今後従業員をずっと雇用し続けられるのかが 不安	事業所再開、開放がいつなのかが知りたい	マスクの配布など今後も対応願いたいマスクの配布について市役所も在庫を持ち、有事の際は医療介護に優先的に分ける(自費でいい)のもありかと。またそれの商品の期限があるようであれば、期限が切れる前に、地域の事業所に売る(自費でいい)を対応してもらえないか?
施設部会	今のところ特に困ったことはありませんでしたが、 今後、プラスチック手袋の不足が心配です。	現時点で特に困ったことはありませんでした。	100%変 化なし		学校が休校となり、小さなお子さんのいる職員 が休まれるため職員不足の日もありました。	お互い情報共有を図り、気を緩めることなく引き続きコロナ対策に努めて いきます。	風評被害があるので仕方のないことだとは思いますが、出来れば正しい情報が施設に入ってくるようにしてもらえると有難いです。どこどこの医療機関からコロナの患者が出た。入院患者がいる。など、本当かデマか分からなくなり、新規入居者の受け入れの際に困ったことがありました。
	結核疑いの利用者に対してN95マスクが入手できず、無防備で介護を行うしかなかった	収入はそれほど変化なし	100%変 化なし	介護報酬	小学校休業による主婦層の出勤状況、ストレス。テレワーク、助成金についての検討		
	マスク・消毒液・ハンドソープ・手袋など、いつも 買っている備品がいつもの業者から購入できず、 別業者を探した(最終的に足りなくなる前に手配で きた)	利用者の利用日控えはあったが、全体として減収にはならなかった	100%超	介護報酬	特になし	うちのように、単体の事業所からすると、他の大手事業所さんはどのよう にされているか(消毒・換気・利用者への検温等)知れたのはとても有難 かったです。(コロナ渦で行われたアンケート結果の情報)	速やかなマスクの配布、体温計電池の配布など、事業所側の立場に立って、迅速に対応して頂き、本当にありがたかったです。 どういう基準で、事業所閉鎖になるか(事業所で1名でも発生したらなのか、クラスターなのか、市内でクラスターなのか。閉鎖の場合は、事業所単独で閉鎖なのか、市内一律で閉鎖なのか、地区毎で閉鎖なのか)、何か具体的な基準が決まっているのであれば、事前に教えて頂きたいです。 事業所側も、利用者側も(家族含む)、『いつ閉鎖になるのか』と不安な日々を過ごしていました。
訪問部会	マスク、消毒液、ゴム手袋など必要物品の確保に困った。また、それぞれの価格の上昇も問題であると思う。	病院からの新規利用者以来数は前年度の同時期 と比較して減少した。		稼働率、 利用率	大きなトラブルはなかった。	えなければいけないと思う。その場合、現在訪問している利用者への定期訪問ができなくなってしまう。医療依存度の高い利用者もいる中で、全	
居宅部会	マスク、消毒液がなくなった。テレワークができるような設備がなかった。		80%~ 99%	稼働率、 利用率	職員家族の学校が休み職員が不足した。	職員家族の学校が休み職員が不足したこともあるが、それに対する理解が他事業所からも得られにくい。	小規模であろうとなかろうと集合する勉強会などのリスクは高いのではないか?
通所部会,			100%超	介護報酬	したが、当法人の保育施設を一時的に利用することにより、款業継続が可能となりました。また、保育所の受け入れ時短については、小学校休業等対応助成金を利用し、就業できる範囲で調整しました。	ますが、感染対策の厳行、ゾーニングや面会制限の解除などは慎重を期して欲しいと考えます。 協議会への要望については、同業他社を含む他事業所がどのような対策をとっているかの情報提供をいただけますと、当法人の対策が適切であるが、同業他社に比して著しく逸脱した対応となっていないかを客観的に確認できるため、とても助かります。(本アンケートもその一環であると	当然、感染対策の継続、利用者の面会については、オンライン面会を開始しており、面会中止は当面継続していく考えです。 事業継続の際にある事業所もあろうかと思いますが、ガイドライン上の感染防止対策としての各種制限が保たれる、或いは解除であればその水準を市内事業所がしっかりと共有できるよう発信していただく
居宅部会,通所部会,施設部会	体温計用電池が不足し発注しても入荷がなかった。	特に変化なし。	100%変 化なし	稼働率、 利用率			今年度に限っては運営推進会議等休止でもよいかと思います。
	今のところ特になし。	事業所が自宅で入浴できる人はサービスを控えて 欲しいと言われ、サービス利用が出来なかった人 と家族が念のために自粛したいのでと言われプラ ンが無かった方が2.3名あった。		稼働率、 利用率	今のところ特になし		現在更新手続きが減少?調査が少なく感じていますが、6か月後に多くなる事で第2波で調査時に調査員への感染リスクがあるのではと心配しております。
	新型インフルエンザの後から、冬の前にマスクは 10箱程度購入して準備しているので、困ることは ありませんでした。	新規受け入れを控えてみえたところがあったため、かえって依頼がありました。	100%超			とてもよかったと思います。今回を機に、要望等があれば、実現するかは	会長や協議会等の発信に耳を傾け、できることの対応を早急に下さっていたのでありがたかったですし、各務原市が一丸となって取り組んでいるという感が強くありました。 これからもよろしくお願いいたします。
	高額な消毒薬やアルコール除菌ティッシュ等購入 せざるを得ませんでした。	施設への訪問が出来なくなったり、施設からのディサービスの利用者さんが来なくなり、 減収となった。	0%~ 59%	介護報酬	保育所の園児を持つ職員が長く仕事を休ん だ。他の職員が忙しい思いをした。	情報はいち早く知りたいのですが、同じメールが複数届いて分かりにくい 時も有ります。	スーパーの駐車場等が一杯になっているのを見ると心配になります。今まで自粛していた反動で出かけているようですが、今までよりも気を付けて新たな日常として密を避けてほしいと思います。年齢別で時間制限をするとか、何らかの方法を取れたらと思います。
居宅部会, 訪問部会, 通所部会	マスクなど衛生用品の料金が高騰し、支出が増えた	新しい生活様式に沿って事業を行うとどうしても、 事業を縮小せざるを得ない。 通所介護主体で行っていると、死活問題になる。	80%~ 99%	介護報酬	兼務職員をなくしたので、職員の働き方が変わった。 テレワーク導入により、様々な業務の無駄、必要性の有無を感じた。	その時はできるだけ助けあい、事業所を責めるような対応はしないでもらいたい。 予防しても防ぎきれないことはあるので、、、	各事業所と行政とのやり取り、相談など、オンライン化を進めて頂くといいのではないか。 各務原市では介護ネットワークが出来ているので、構築しやすいと思う。 情報収集、包括ケアーの推進も新たな形で加速するかも、、、 もし、介護事業所や、医療機関などで感染者が出た場合は、各事業所には情報開示してもらえると、現 場は混乱せず対策をたてやすい。 通所介護が休みの時は、訪問介護にて対応してください、というのは現実は難しいです。 小規模多機能施設のイメージだと思われますが、小規模多機能施設は、通所は通所の内容、訪問は 訪問の内容、決まっていますが、通所介護の必要性の中、無理無理訪問介護にあてるのは、、、難し いです。
通所部会	消毒液が母体にも入りにくくなり焦りました	変わりなし		稼働率、 利用率	特に変わりはありませんでした。	備品が足りている所からの物資の援助	出来るなら、終息までのマスクや消毒液などの支援物資を継続してみてはいかがでしょうか
通所部会	原市からの支給分で対応できている(弊社で感染 疑いの方を対応することが無かったこともある が)。消毒薬に関しては手指用消毒薬が手に入ら	せが増えてきている。	80%~		なくなった。送迎ドライバーを生涯現役促進協 議会を通じて募集するイベントを企画したが中	所の選定などがスムーズにいくよう、事業所周囲の近隣居宅や事業所との感染症に対する意見交換や情報共有できる場が定期的にあればと思います。	今冬のように医療・福祉への衛生用品が足りなくなる事態を防ぐための対策をお願いしたい。大きな事業所は多量に備蓄できるキャパがあるが小さな事業所では多量の備蓄が難しいと思われるため。
居宅部会	ネットワークが不十分なため、テレワークができない。	ソーシャルディスタンスの観点から、新規相談者が減っている。 ショートステイサービスの受け入れ制限により、利 用調整がスムーズにできなくなった。		稼働率、 利用率	当事業所において、そのような状況はありませんでした。		

訪通施 部部部部 部	消毒薬・ガーゼ・体温計等)の入手困難が一番困りました。マスクや体温計などは入手困難になる前に購入したので、そこまででしたが、アルコール消毒液は、訪問看護で必須になるため社内の在庫については訪問看護に回して、各介護事業所では次亜塩素酸水での消毒で対応した。 第二波、第三波が心配される中、先が見えないことに不安を感じます。マスク、消毒液など、事業所で備蓄されているもので足りるのか、市場には高	収となっている。また、ケアマネージャーの行動制限等での新規利用者の紹介件数減少。  今回事業所内でのスタッフ、ご利用者様に一人の感染者もしくは疑いもなく、ほぼ通常のサービス提供ができましたが、そのために感染予防には神経を削っています。 ケアハウスなどが外出禁止となり、ご利用者のうち	100%超	ご利用者 が6名増	わせて不要不急の外出自粛など協力していた	の場合ですが、事業所閉鎖時の利用者の一時受け入れが可能かどうか。 市役所・行政に対しては、逐一情報も共有していただき大変助かりました。別の市になりますが、この新型コロナ感染リスクの高い中で高齢者や障がい者の施設で献身的に従事している職員に慰労品を贈呈されるところもあるようですので、検討していただけるとありがたく思います。	新型コロナ感染拡大対策助成金のようなものを設立していただき、飛沫感染防護シールドの設置など各施設に感染拡大防止を促すのはどうでしょう。また、第二波・第三波は起きると予想されているので、各務原市としての防衛ラインを構築するのも一つだとは思います。  備品の不足は大きな不安につながります。美濃加茂市は次亜塩素水を無料配布していると聞きました。市に精製機を備えて、いざというときは無料配布できるようにしていただいたり、マスクや電池など市が備蓄していただけると安心です。
訪問部会 カ	訪問(ヘルパー)先の利用者宅に体温計がない所 があり困っている。現在も職員や会社の持ち出し の物で対応している。	利用控えによる減収が多少あった。	80%~ 99%	利益	感染を不安に思ったパート職員が休みを希望 し常勤職員に負担がかかっている。	要介護高齢者やその介護者や事業所関係者等に感染の疑いが出た場合の早期の情報発信をお願いしたいです。	上記同様、要介護高齢者やその介護者や事業所関係者等に感染の疑いが出た場合の早期の情報発信をお願いしたいです。体温計が店頭に全く無いので配給をお願いしたいです。
通所部会構またり	備品については普段からある程度在庫は持っていましたが、業者が販売中止になり、とても不安でした。マスクなどは10倍以上に値上がりし、アルコールなど消毒液はなくなり、あちこちのつてを使って	も出ず、通常のサービス提供がほぼできました。 ケアハウスなどの施設から通われる利用者は、施		1年間で6	スタッフの子供さんが学校が休みのため、預けるところのない人は勤務を休まざるを得ず、かといって人手不足のままで、サービスの提供ができるわけでもなく、他のスタッフが子供を祖父母に預けたり、子供だけ(幼稚園児と小学生など)で半日留守番をさせるなどして、急場をしのぎました。		備品の不足について、例えば消毒液などは次亜塩素酸水の精製機を市に備えて無料配布できるようにする。(美濃加茂市では無料配布されたとかお聞きしました。)とか、マスクなどは普段のお値段の10倍以上に跳ね上がったので、市が常に備蓄しておき、緊急時に医療機関や福祉施設に分けていただけるようなシステムはできないでしょうか。
通所部会 マ	マスク不足 アルコール不足	全体の2割ほどの利用者が自粛または利用中止 となった		稼働率、 利用率	感染者や接触者はおらず、体調崩す職員もいなかった	熱発でサービスを受けられない方の支援	
通所部会 ら		となった 利用控えが3件あり、5/27現在も二件は継続して おり戻ってきてくださるか不安である。	80%~	秋働率、 利用率	新規採用の応募が無く、職員数は不足するば かりである		次亜塩素酸水製造機を市で購入して無償で介護施設が手に入れられるようにしてほしい。
la	はなく、2から3日に1枚ということもあった	19名の登録者のうち3名の利用控えがあり、稼働 率の低下がみられた		稼働率、 利用率	職員のみならず、職員の家族に発熱者が出た ときも出勤停止としたため、急な勤務変更が必 要となった		備品の供給(マスク等)岐阜県からアルコールのあっせんがありましたが、金額がわからないものは申し込みにくい
通所部会 マ	マスクが不足しており、入手も難しかったです。	特にありません。	100%変 化なし	稼働率、 利用率	特にありません。	特にありません。	今のところ、特にありません。
訪問部会 じ	急なテレワークで個人情報を持ち出すこともできないので、本を読むことくらいしかできず、しかし仕事は進まず困りました。	特に思い当たりません。		介護報酬		なり、実地指導に備え理由書などを作成していた方が良いか?他の事業 所はどうされているか知りたい。	病院が面会謝絶になっていて、家族のストレスや入院のストレスがある。まったく会えない家族が不安がっているケースがあり、何か良い方法はないのかと思う。
訪問部会、マス施設部会がある。	マスク、消毒薬が十分でない時期があったマスク、消毒が店頭に無く個々での準備が大変だった マスクは支給されたが小さかったり、ひもが取れてしまったりしたマスクがなく不安でしたパートさんがマスクを手作りしてくれた	軽度者の利用控えが目立った。訪問への切り替えや電話での確認による報酬を得ることは実際には無理なのではないか?(訪問事業所の確保、家族本理なの同意) 前年対比70%の稼働率 面会を控える対策では、ご家族様、ご本人様に対しさみしい思いをさせた。ガラス越しの面会を行ったところ、積極的にお越しいただけたことは良かったと思う。 窓を解消し悪、利用を控えてもらうことも考えたが代替で訪問した際も十分時間が取れるわけでもないし、利用料が月単位であるため難しかった入居者の愉しみが減り、居室で過ごされる時間が多くなった	60%~ 79%	移働率	工夫が十分だったか不安があった 37度以上で感染疑いをして休まなくてはいけな	一度確認して来所やせめて玄関先での確認をお願いしていきたい コロナを理由に受け入れを断ってはダメ、を守っている事業所とそうでないところの差がある。児施設を守ろうとすると当然受入れをためらうことは想定できるものではないか?定員が一杯などどんな理由も言える退院後の方をすぐ受け入れるリスク。入院先であった病院の状況を知らないため退院後2週間は様子を見てほしいとする対応を取る施設があっ	訪問調査員への指導の徹底。面会をお断りしている状態で調査委員をフリーで通せない。調査員も初めての施設なので警戒しながら十分な調査が出来ないのであれば、施設側ケアマネに任すなど信頼性を持ち乗り切るのはどうでしょうか? 他の事業所での工夫例や成功例を知りたい
-						  近隣の施設はどう対応したのか、の情報。どこが閉めたのか、の近隣情	事業所を閉める基準などが明確に教えてほしい
JL	ルコール)プラ手、衛生材料					報	
7	テレワークの環境、ネットワーク					感染症対策の具体的な対応の情報	緊急事態ん自粛期間とその緩和時期、再開時期を 衛生社制 フスクなどの供養
<b>—</b>				-			衛生材料、マスクなどの備蓄 衛生材料、マスクなどの当面の配布協力